

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

| | |
|----------|-------|
| * 科目 No. | 10204 |
|----------|-------|

| | | | | | | |
|--|--|--------------------|------------------------|--------|--------|--------|
| 1. 開設大学 | 比治山大学短期大学部 | 開講場所 (キャンパス・施設) | 本学 | | | |
| 2. 科目名 | 美術実技講座C 陶芸 | | | | | |
| | 学問分野 | 番号 | 15 名称 美術(美術、デザイン、音楽など) | | | |
| 3. 担当教員 | 今田 拓志 (美術科 准教授) | | | | | |
| 4. 開講期間 (曜日) 開講時間 | 平成31年8月7日(水) ~ 平成31年8月8日(木) 10時00分 ~ 15時00分 (50分×8回) 集合場所: 3号館1階 03110講義室 | | | | | |
| 個別開講日 | 1回目 / | 2回目 / | 3回目 / | 4回目 / | 5回目 / | 6回目 / |
| | 7回目 / | 8回目 / | 9回目 / | 10回目 / | 11回目 / | 12回目 / |
| 5. 募集定員 | 20 人 | | | | | |
| 6. 科目内容・ 授業計画 | <p>この講座では練り込み技法で日常に使える「器」を制作し、陶芸制作の基礎を体験します。内容は以下の二つです。</p> <p>1日目 成形 複数のカラー粘土を用いて手びねり成形します。その後、電動ろくろで形を整えます。「器」は複数種類成形します。各自のイメージする「おやつ」を盛る「器」を最終目標とします。</p> <p>2日目 削り出しによる成形 1日目に制作した作品は、半分乾燥した状態になります。手で押さえても、窪んだりはしないでしょう。その作品を陶芸用の輪ガンナを用いて削ります。1日目には見えなかった模様が出てきます。</p> | | | | | |
| 7. 受講料 | 無料 | | | | | |
| 8. 別途負担費用 | (テキスト代・実習料等) 粘土代 500 円 | | | | | |
| 9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない | ① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月12日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月13日(土)以降の開講科目は6月末まで) | | | | | |
| 10. その他特記事項 | 受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと エプロン、体操服など汚れてもよい服を用意してください。 昼食を持参してください。 ※2日間の参加が修了証書交付の条件になります。 | | | | | |
| 11. 開設大学への 交通手段 | http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。 | | | | | |

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。